

二学期収穫祭

一学期の収穫祭「ピザ」が好評だったので、二学期の収穫祭の内容をふたば国会で相談して、今回は「おでん」パーティーをすることになりました。畑で育てる野菜を決定し、その苗の購入、種まきや収穫、おでんに入れるほかの具材決めなど寄宿舎生たちが分担して行いました。また、おでん作りでは、大根やにんじんなどの食材の皮むきや切ることなどの下準備も行いました。

「おでん」は、全員が集まるクリスマス会の夕食として提供しました。味が染みた大根やにんじんの柔らかいこと、おでんの具として初めて食べたウィンナーがおいしくて驚いたこと、みんなで食べる食事が楽しくてたくさんお代わりをしたことなど、どれも良い経験になりました。次はどんな収穫祭になるのか、楽しみです。



「大根」に、たくさん種類があることが分かりました。



「植ええマシン」
筒の中に種を入れると、狙った場所に蒔くことができます。



「大根収穫マシン」
てこの原理で、大きな大根が抜けました！



ピーラーで皮をむき、程よい厚さにカットします。初めて包丁を使うので、緊張します。



大きなお鍋に、たくさんできあがりました。
具は、大根、にんじん、はんぺん、ウィンナー、うずらの卵、糸こんにゃくです。

